佐世保市立吉井中学校の結果・考察・改善策について

住 所:佐世保市吉井町前岳3-2

校長名:松山 弥六 生徒数:152名 学級数:8学級

		子級致、8字級	
	成果	課題	改善に向けた取組
国語	○「目的に応じて読み、内容を整理して書くことができる」は、平均を上回った。 ○「相手に的確に伝わるようにあらすじを捉えて書くことができる」も平均を上回った。問題の意図を的確に理解して書けている。	○「文脈に即した適切な漢字」を書くことは平均より低かった。 ○「目的に応じた構成を考え、文を書く」ことに関して平均が低かった。漢字の書き取りなど、基礎的な分野が平均より低かった。	○漢字の問題を出すとき、必ず短文を使って出題し、日頃から辞書を使って漢字の意味の違いに注意させる。 ○教材を扱うとき、情報を集め、その内容を整理して、わかりやすく相手に伝わるように順序を立てさせる。
数学	○「数直線上の点が表す負の整数の値を読み取る」に関して、平均を大きく上回った。○「比例式 x: 20=3: 4を解く」が平均を大きく上回った。○「6a2b÷3aを計算する」は平均を上回った。	○「通常料金を a としたときの団体料金の10人分が通常料金の何人分にあたるかを求める計算からわかることを選び、その理由を説明する」は、平均より低い。○「歩いた道のりと残りの道のりの関係について、正しい記述を選ぶ」は平均より低い。	○計算方法を解釈し、数学的な表現を用いて説明することができるように、言葉による説明場面を設定する。 ○1次関数の意味を理解できるような課題を反復学習させる。 ○「書くこと」に重点指導をおき、きめ細かい個別指導に時間をかける。
理科	○「豆電球と豆電球型の LED の点灯の様子と電力との関係を指摘できる」は、平均を上回った。 ○「アルミニウムの原子の記号の表し方についての知識を身につけている」は平均を大きく上回った。	○「炎の色と金網につくスス の量を調べる実験を計画す る際に、『変えない条件』 を指摘できる」は平均を大 きく下回った。 ○「植物を入れた容器の中の 湿度が高くなる蒸散以外の 原因を指摘できる」は平均 を大きく下回った。	○条件制御の知識や技能を活用できるようにするため、対照実験を行う際に、対照実験の意味を理解させ、変える条件と変えない条件を説明できるように指導していく。 ○根拠を明らかにして説明させる問題に取り組む。
生徒質問紙調査の結果から	 ○「先生は、良いところを認めてくれている」は、平均を大きく上回っている。 ○「人の役に立つ人間になりたい」は、平均より高い。 ○「地域社会などでボランティア運動に参加した」の平均が高い。 ○「地域や社会を良くするために何をすべきか考えることがある」は平均より高い。 	○「自分には良いところがある」は、平均より低い。 ○「朝食」を毎日食べていないが平均より高い。 ○「就寝時刻」も平均より遅い。 ○「新聞を読んでいる」の平均が低い。 ○「読書」を、学校の授業時間以外でまったくしない生徒の割合が高い。	○教師の言葉かけや、行事の 過程で役割をもたせること で達成感を味わわせる。 ○生活習慣について保健指導 をしたり、保護者に向けて 情報を発信したりする。 ○NIE の授業を取り入れた り、読書紹介を作らせたり して、興味をもたせる活動 を取り入れる。